

会議の開催結果

令和6年8月2日

件名	第22回 桜島地域における義務教育学校整備検討委員会	事務局	教育委員会 管理部 学校整備室
日時	令和6年7月30日（火） 18時30分 ～ 19時25分		
場所	桜島公民館大研修室		
出席者	桜島地域における義務教育学校整備検討委員会委員 9名（欠席6名）		
市出席者	学校整備室長 ほか		
会次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 学校施設開放への住民意見の整理 3 桜島学校の校章等制作業務委託に係る公募型プロポーザル（経過報告） 4 桜島地域の学校跡地利活用に関する取組について 5 その他 6 閉会 		
主な意見等	<ul style="list-style-type: none"> ●学校施設開放への住民意見の整理 学校施設開放をテーマにした意見交換会（6/29 開催）での意見や、それに対する対応案の検討 [委員からの意見・質問] ・シャッターなどを後付けすることは可能か。 ⇒（事務局回答）技術的には可能なものもあるが、予算が高額になる。また、シャッターや鍵で塞ぐと火事の時の避難に支障があるため、消防法などから難しい場合がある。 ●桜島学校の校章等制作業務委託に係る公募型プロポーザル（経過報告） 第1回審査会での参加資格と審査要領の決定と、参加申込状況を報告。 [委員からの意見・質問] ・校章等とは、どういう意味か。 ⇒（事務局回答）校章とロゴマークの制作を委託する。審査では校章の参考デザインを提案してもらう。 ●桜島地域の学校跡地利活用に関する取組について 閉校跡地活用にむけてのサウンディング調査実施等を報告。 [委員から質問・意見] ・学校の中にある校区公民館はどうなるのか。事務員がいなくなると草刈など大変。 ⇒（事務局回答）コミュニティ協議会は残るので、校区公民館も残る。管理は地域にお願いすることになると考えるが、まだ決まっていない。 ・桜島地域全体がどうあるべきか、ランドデザインがあればサウンディング調査の申込みがいいかどうかの判断ができるのでは。ただ、全体のことなので市役所のどこの部署がするか難しいところとは思う。 ●その他 [事務局報告] ・ワークショップ「桜島学校の学び方」（8/8 開催）の開催案内 		